

# かごしまの農業農村整備 効果事例

## 農家の声

### 農業競争力強化 編



#### ほ場整備を契機に砂丘らっきょうの経営拡大

【南さつま市 岩崎針本地区】

P1

#### 基盤整備を契機に水田高度利用と集落営農に取り組む

【いちき串木野市 川南地区】

P2

#### 畑かんマイスターによる様々な営農

【曾於市 第五曾於北部地区ほか】

P3

#### 畑かんの活用による、ばれいしょ収量増加で所得向上

【大島郡徳之島町 第二下久志地区】

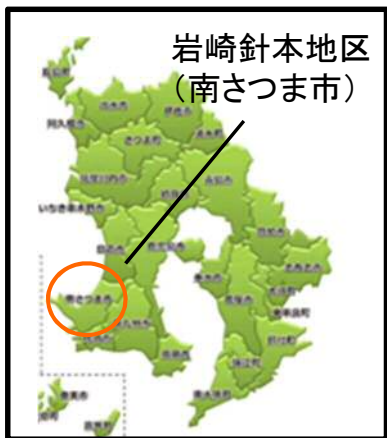
P4

令和2年11月  
鹿児島県

# 岩崎針本地区 (鹿児島県南さつま市)

## ほ場整備を契機に砂丘らっきょうの経営拡大

県営畑地帯総合整備事業 H20～H26  
 団体営土地改良総合整備事業(針本地区) H4～H13

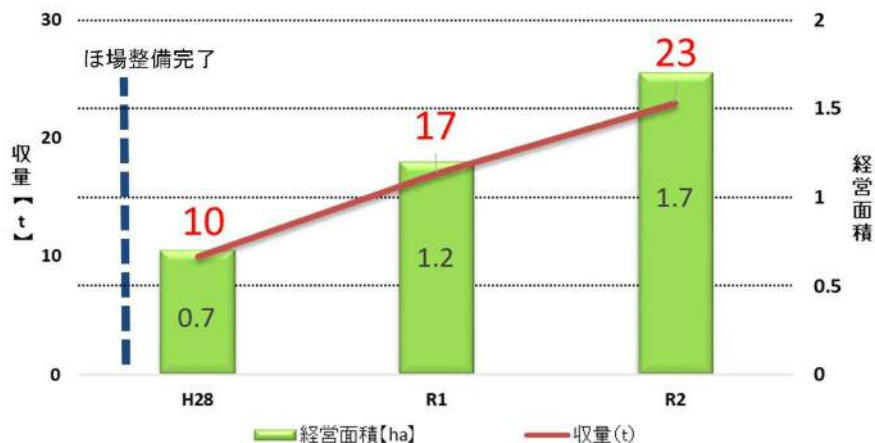


女性農業経営士の奥さんはCaféを経営

※農家Café Mojo Caféでは、らっきょうを加工した漬物やタルトソース等を使ってパスタ・サンドイッチを提供。

### ほ場整備を契機に経営面積拡大中

砂丘らっきょう経営面積と収量



### 【農家からの声】



家族経営の  
Kさんファミリー

・地元特産の砂丘らっきょうを中心に経営している。  
 広く整備された畑をまとめて借りられるようになった。  
 畑は水はけも改善され、作業も効率的に出来るようになった。  
 ・収穫・出荷の切り揃えの繁忙期は作業員を雇用して経営している。現在、畑かん整備が進行中。今後、スマート農業・販路拡大などにも取り組んで、規模拡大、安定した農業経営を目指したい。

# 川南地区 (鹿児島県いちき串木野市)

## 基盤整備を契機に水田高度利用と 集落営農に取り組む

経営体育成基盤整備事業 H25～R4



基盤整備により、大型機械を導入、**水田高度利用により高収益作物を導入し、多様な作物を栽培**することで、**経営を多角化**



集積協力金で購入  
ハイクリブーム



レタスの栽培

### 基盤整備

(ほ場整備)  
(暗渠排水)

### 【整備前】

ほ場区画5a～10aと狭小、用水路も老朽化し漏水が発生  
大型機械の導入や集落営農等、新たな営農形態への転換  
が進まなかった



整備前の5a～10a区画



老朽化した用水路

### 米及び高収益作物の生産

○ **農事組合法人(夢ファーム大里)**を設立し、主食用米、多用途米(WCS, 麴用米等)の生産の他、**レタス、玉ネギ、いちご等**の栽培なども実施



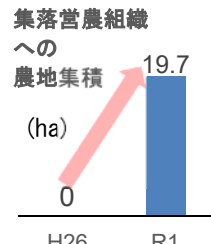
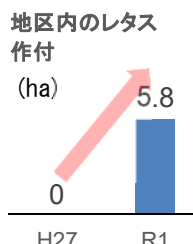
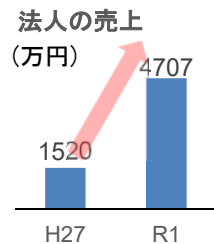
玉ネギの実証栽培



イチゴの観光農園

### 高収益作物・農地集積面積の増加

(いちき串木野市農政課調べ)



### 【農家の声】

「夢ファーム大里」メンバーのMさんは、自身も**農業生産法人(株)ゼロプラス**代表で**業務用レタス**を生産しています。



農家のMさん

- ・ 基盤整備で農地の集団化や機械化が進み作業が**効率的にでき生産性が向上**しました。
- ・ また、**暗渠排水**等で**水はけが良くなり安定した収量を確保**できるようになりました。

# 第五曾於北部地区ほか (鹿児島県曾於市)

## 畑かんマイスターによる様々な営農

畑地帯総合整備事業(担い手支援型) H25~R9

※畑かんマイスターとは、自ら畑かんを活用し、優れた営農を先駆的に実践している農業者等のこと



【畑地かんがい】



【ほ場整備】

【着工前】

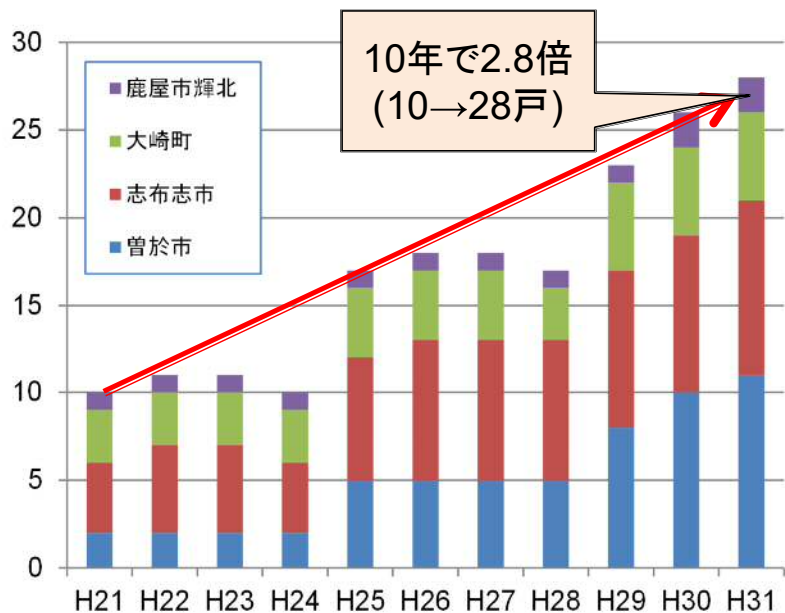


【完成】



ほ場整備 → 集約化・効率化  
中間管理事業 → 規模拡大

【畑かんマイスターの委嘱戸数推移及び市町別構成】



### 【農家の声(露地野菜農家の I さん)】



さつまいもの収穫作業

- ・従来のさつまいも・だいこんに加え、ごぼうを拡大しています。
- ・畑かんは安定した水源なので、播種・定植が天気に左右されず、計画的な栽培が可能となりました。
- ・経営面積を0.7ha(就農時) → 37haに拡大しました。
- ・これからも畑かんを活用した営農により地域を活性化していきたい。

# 第二下久志地区 (鹿児島県大島郡徳之島町)

## 畑かんの活用による、ばれいしょ 収量増加で所得向上

畑地帯総合整備事業(担い手支援型) H23~R3



畑かん設置済のほ場を利用した研修会



ばれいしょの葉がいっぱい広がる畑

主な整備事業

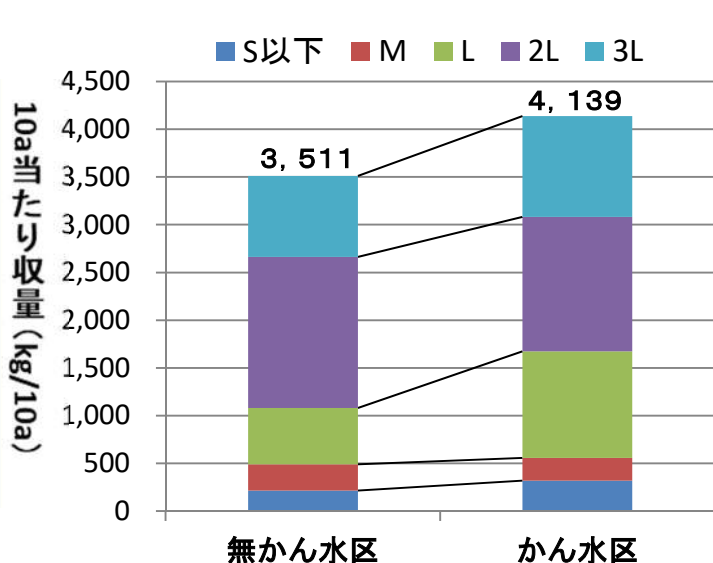
○国営事業【ダム等整備】

国営かんがい排水事業  
(H9~H29:徳之島用水地区)  
※H28年6月から通水開始

○国営附帯県営事業【畑かん施設整備】

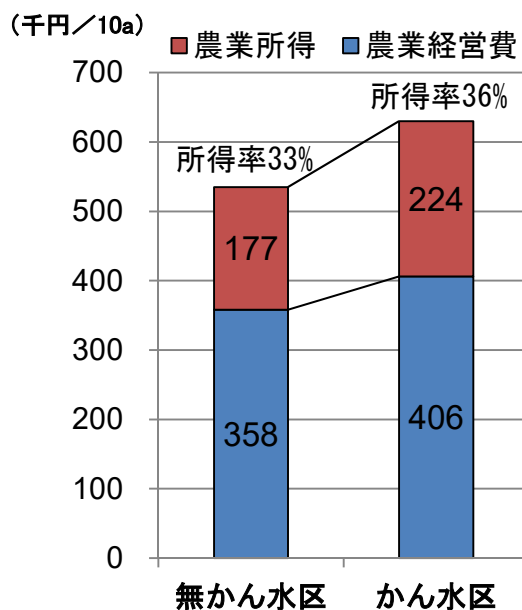
県営畑地帯総合整備事業  
(担い手支援型、一般)  
(H23~R3)

### 【10a当たり収量・品質】



\* データ: H29実証ほ(K氏ほ場)調査結果

### 【収益性の比較】



### 【農家の声】

- 畑かんの水を使うことで**発芽率が高く安定**し、生育も良くなった。また、そうか病の発生率も下がった。
- 収量が2割程度増加**し、**所得も向上**した。
- 周辺農家にも積極的に水利用効果について話をしていきたい。



ばれいしょ農家のKさん

(ばれいしょの発芽状況)

